

法律ノ施行ニ當リマシテハ、法律デ以テ強
リ民間ノ現在ノ實狀ニ能ク合ツテ、サウシテ
行ハレル程度ノコトヲ、法律化シタト云フ
民間ノ自治的ノ協定等ニ依ツテモ、十分ニ
ガ規定サレマシテモ商店ニ壓迫ヲ加ヘルト
ヤウナ譯ニナツテ居ルノデアリマスカラ、之
云フヤウナコトハ先ヅナイモノト存ジマス、
又多少ノ不便モアリマセウガ、併シ大體ニ
下ニ商店ガ合理的經營ガサレルコトガ最モ
宜イノデナイカ、是ハ結局商店モ宜イシ、
又労務者モ之ニ依ツテ利益ヲ得ルノデハナ
イカトスウ思ツテ居リマス、從ヒマシテ私共
ハ矢張リ決シテ商店法ガ、枝葉末節ヲ決メタ
ト云フノデアリマセヌノデ、矢張リ行クベ
キ此ノ理想ニ向ツテノ第一歩ヲ踏出シテ居ル、
サウシテ商店ニ對シテモ亦労務者ニ對シテ
モ兩方歩ミ寄リ得ル現在ノ實情ニ適合シタ
程度ノモノヲ、今提案ヲ致シテ居ルト云フ
ヤウナ積リデ居リマス

能ク言ハレテ、小商店ノ罪ニ、責任ノミニ歸セラレテ居ルヤウニ今迄言ツテ居ラレマスガ、是ハ私ハ觀方ガ酷デヤナイカト思ヒマス、小サイ商店ヲ經營シテ居ルヤウナ人ハサウ言ツチヤ失禮デスガ、能力ガ不十分デアル、生レ付キ其ノ程度ニ生レ付イテ居ルノデスカラ、是ガ社會ガドンヽ變ツテ行ク、其ノ社會ノ將來ヲ達觀シテ自分ノ身ヲ處スルト云フコトヲ斯ウ云フ人ニ望ムコトハ、望ム方ガ無理ダラウト思フ、矢張リ社會ニ遅レルヤウニ生レ付イテ居ル人ガ、サウ云フコトヲヤツテ居ルト云フノガ、私ハ實情ダラウト思ヒマスカラ、是ガ產業組合デ出テ產業組合ハ合理的デアル、普通ノ小商店ハ經營ガ不合理デアルカラ取残サレルノダト云フコトハ、實際ハサウデセウガ、併シソレハサウ云フ風ニ生レテ來タ人ヲ、唯サウ云フ風ニ責メルノハ私ハ無理デヤナイカト思フ、殊ニ產業組合ナンカガ合法的デアリマスガ、性質上當然ノコトデアリマスガ、稅金ヲ免除サレテ居ルトカ、或ハ官廳ノ保護ガアルトカ云フダケデモ、小商業者ニ對シテハ非常ナ壓迫ダラウト思フ、ソレハ何モ不合法デモ何モナインデスガ、一方カラ考ヘレバ實ニソレガ大事デ、稅金ト云フモノハ今日ハ國民ニ對シテハ、非常ナ支出ノ重大ナ部

一方ニナッテ居リマスガ、ソレガ一方ニアル、
デナイ、十分デナイト云フト失禮デスガ、高
クナイ方ノ人ニ、又物質的ニモ税金ヲ一方ニ
ハ掛ケラレル、一方ニハ掛ケラレナイト云フ
コトデアレバ、是ハ困ルノガ當然デアルト思
フ、ソレデ小商業者ト云フモノニ對シテハ、
政府デモ餘程此ノ點ヲ御考ニナッテ、何カ之
ヲ優遇スルト、唯責メルノミデナク何トカ
立チ行クヤウナ實情ヲ御考ヘ願ツタナラバ、
使用人トノ間ハ私ハ寧ロ此ノ使用人ト店主
トノ間コソ、日本ノ固有ノ道徳ガ殘ツテ居ル
ノデヤナイカ、所謂溫情のノ非常ニ良イ、モ
ウ番頭丁稚ハ主人ノ爲ナラバ命デモ捨テル
ト云フヤウナ氣分ハ、私ハ此處ニ殘ツテ居ル
ノデヤナイカト思フンデス、都會地ノ思想
ノ幾ラカ輕薄ニナッテ居ル所ハ、ソレガ薄ク
ナツテ居リマスガ、マダ田舎ノ都市或ハ町村
ナンカデ非常ニ殘ツテ居ル譯デスカラ、此ノ
道徳的ノ美風ヲ残スト云フコトダケデモ、非
常ニ意味ガアルト思ヒマスカラ、此ノ點ヲ能
ク御考ヘ下サイマシテ、此ノ使ハレル方カ
ラ見レバ無論自分ノ健康ガ悪クナルトカラ云
フヤウナコトハ考ヘズニ、只主人ノ爲ナラ
コトヲ考ヘテ、私ハ甘ンジテ働イテ居ル人

ガ相當アルノダラウト思フ、ソレデ之ニ對
シテ主人ヲ責メテ嚴罰ニ處スルトカ、或ヘ
警官ガ入ツテ始終臨檢ヲスルト云フヤウナ
コトハ私ハドウカト思フノデス、使用サレテ
居ル、保護サレテ居ル本人等モサウ云フコト
ヲ望マナイノデヘナイカ、ソレデモウ是ハ
斯ウ云フ法律ヲ御出シニナッテ、一方ニ自治ニ
テ店主ト使ハレテ居ル者トノ間ノ自治ニ
御委セニナッテ、ソレカラ或ヘ其ノ地方ノ商
工會議所、或ハ商業組合トカ云フヤウナモ
ノニ監督サセラレルト云フヤウナコトニシテ、
警官ナンカガ始終店ニ出入リシテ監督シテ
喧シウ言フト云フヤウナコトハ絶対ニナイ位
ニ御考ラ願ヒタイト思フノデスガ、サウ云フ
實情デヤナイト私ハ思フノデス、現在ノ實
情ガ、此ノ邊ニ關シテハドウ云フ御意向デ
ゴザイマスカ

トカ、或ハ同業組合デアルトカ、或ハ商業組合デアルトカト云フヤウナ組合デ、此ノ法ニ規定シテアル所ヲオ互ニ協定ヲシマシテ、サウシテ實行ヲスル、詰リ法ニアル所ヲオ互ノ間デ協定ヲシテ實行ヲスルト云フヤウナ工合ニ私ノ方デモ是非進メテ行キタイト思ツテ居リマス、法ノ威力ヲ借リテ、殊ニ警察力ヲ以テ臨ムト云フヤウナコトハ是ハモウホンノ已ムヲ得ザル場合ニ於テハ致シ方アリマセヌガ、サウデナイ場合ニハ出來ルダケサウ云フコトヲ避ケマシテ、御説ノ通り自治的ノ協定ヲ中心トシテ、サウシテ唯法ハ後ニ建前トシテアルガ、併シ運用ハ自治的ノ協定ヲ十分尊重シテ、極ク已ムヲ得ナイ場合ニ法ノ運用ヲスルト云フヤウナコトデ進ンデ行クベキモノト、サウ云フ工合ニ心得テ居リマス

○出光佐三君 能ク分リマシタ、私ハ是デ……

○松井茂君 只今ノ御話ニ付テ私ガ少シ質問ヲ致シテ見タイト思ヒマスガ、今委員ノ御話ニナリマシタ我ガ國ノ家庭ト社會事業トモ申上ゲマシタ我ガ國ノ家庭ト社會事業ト云フ最モ此ノ適用ノ大事ナ境目デアル農村

ト、ソレカラ商賣人ノ方ハ今度ノ法案ノヤ
ウナ範圍ガ旨ク行キマセヌト、昨日來私等ノ
申上ゲタコトハ全ク空論ニナラウト思ヒマ
スカラ、私ハ其ノ點ニ付テ非常ニ之ヲ重大
視シテ居ル一人デアリマス、私此ノ頃滋賀
縣ノ近江ヘ參リマシテ、近江商人ノコトヲ
多少調べテ參リマシテ非常ニ感ジタノデア
リマス、彼處ノ大津ノ市長ノ堀田君ガ長ク
御承知ノ彼處ニ居ツテ詳シイノデスガ、近江
商人ノ話ノ一節ニ、其ノ親ガ、自分ノ子ガ、
子ハ御承知ノ通リニ近江商人ノ方デハ終生
商人ニナルコトヲ念願トシテ居リマスカ
ラ、若シ惡戯ナンカシマスト、親ガ、ソン
ナ惡戯ナラ小僧ニシテヤラヌゾト斯ウ云フ
サウデス、ソレ位ニ家庭的ト言ヒマセウカ、
淳風美俗ガアッテ、非常ニ近江商人ナンカト
云フ者ハ豪イモノデアルト熟々感ジタノデ
アリマスガ、色々ナコトデ、ソレデ是迄忌
憚ナク申スト、昨日申上ゲタ通リニドウモ
個人主義ガアッテ、西洋ノ立法ノ直譯ガ多イ
ノデ、ドウモ權利ト云フコトニバカリ起ツ
テ、サウシテ組合ヲ餘程家庭的ニ、淳風美
ウナ氣味ガ些少アルノデヤナイカト思フ、
何トナク、サウ云フ氣ガスルノデアリマス
カラ、餘程此ノ立法ハ重大視シナケレバナ

ラヌト思フノデアリマス、ソレデ商店ガ壓
迫スルヤウナコトガ萬ガ一アツラ大變デ、
家庭主義ニ大變ニ惡イ、ソレデ今御話ガアツ
合ナンカガ法的ノ形式的ニ只ヤルヤウナコ
トガアツテハナラヌ、本當ノ家庭的ノ組合規
定ト云フコトニナッテ、官憲ト組合トノ間ガ
餘程和合シテ、意思ノ疏通ノ出來ルヤウニ
此ノ組合ノ内輪モナッテ來テ、法ノ執行ガ餘
程良クナラナケレバナルマイト思フノデア
リマス、ソコデ御尋シテ見タイノハ、是等
ノ同業者ガ、之ヲ使ツテ居ル人達ノ心理作用
ガ本當ニ形式的デナシデ、眞カラ斯ウ云フ
方面ヲ一ツヤルト云フヤウナ心持ガナイト
餘程失敗ニ終ルト思フ、昭和六年ニ吳服商ノ
同業組合外九十餘ノ團體ガ、内務大臣ニ商
店法ノ設定方ヲ要望シタト云フコトヲ承ッテ
居リマスガ、果シテサウデアツタデセウカ、
アツタストレバ本當ニ、眞ニ彼等ハソコラノ
コトヲ能ク了解シテ居ルノデセウカト云フ
コトガ一ツ御尋スル事デアリマス、ソレカ
ラ私ガ大變心配スルノハ、此ノ丁稚小僧ノ
連中ノ人達ガ、餘程旨クヤラヌト、個人主
義ノ弊ニ陥ツテ來ヨウト思ヒマスカラ、之ニ
ニ出來テ來ナイト、益々個人的ニナツラ大

變ダト思ヒマス、其ノ教養訓練ナゾト云フ
ヤウナコトニ對シテモ、同時ニ此ノ法案ヲ
作ル以上考ヘナケレバナラヌト思フ、此ノ
二點ヲ今ノ事ニ關聯シテ御尋シテ見タイノ
デアリマス

○政府委員(廣瀬久忠君) 従來ノ商店法制
定ニ至リマスル經過ニ鑑ミマスト、矢張り
御話ノヤウニ、昭和六年ニ東京吳服同業組
合其ノ他カラ商店法ノ制定ヲ陳情致シテ居
ル事實ハアリマス、其ノ後モ此ノ種ノ意見
ガ屢々出テ居ルノデアリマス、ソレカラ内務
省時代ニ此ノ法律制定ニ付キマシテハ無理
ガアッテハナラナイト云フ點カラ、色々ナコ
トヲ商工會議所等ニ問ヒ質シマシテ、法ノ
制定ガナクッテモヤツテ行ケルモノカドウカ
ト云フヤウナコトヲ聞イテ見マシタ、併シ
矢張法ノ制定ガナイトドウシテモ就業ノ時
間ナゾニ付テ、或ハ休日ノコトナゾ旨ク行
カヌ、ドウモ協定ダケデハイカヌト云フヤ
ウナ結論ニナゾテ居ルノデアリマス、最近
モ、昨年矢張リ全國ノ商工會議所ノ意見
ヲ徵シマシタガ、色々意見ハアリマスガ、
矢張リ國ニ於テ相當ナ法規ヲ設ケルト云フ
コトガ、適當デアルト云フ意見ニ歸スルノ
ト、本當ニ眞カラ矢張リ或程度ノ規律ガ必

要アルト云フコトハ認メテ居ルト思ヒマ

ス、勿論其ノ規律ノ程度ハ現在ノ慣習ト云

フモノカラ離レナイ、無理デナイコトア

ルノハ當然デアルト思ヒマスガ、現在ノ慣

習ニ大體合ツタ法のノ規律ヲ希望スルト云

フコトハ、大體社會ニ於テ認メ得ラレルト

存ジマス、ソコデ御話ノ此ノ店員ノ教養ノ

問題等ニ付キマシテモ考ヘナケレバナラヌ

ノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ商

工會議所ナリ、或ハ同業組合ナリ等ニ於キ

マシテ、漸次餘暇ノ利用ト申シマスカ、餘

暇ヲ修養ニ充テル或ハ健康ノ増進ニ充テル

ト云フヤウナコトニ付テハ、其ノ方面ノ團

體等ニ當局ヨリ獎勵ヲ加ヘマシテ、此ノ商

店員ノ立派ナ人間ニナルヤウナコトニ付テ

ハ努力ヲ致シタイト思ツテ居ルノデアリマ

ス、殊ニマア青年學校ナドノ問題モ、段々

義務制ニモナルヤウデアリマスカラ、斯ウ

云フヤウナ方面モ商店法ノ規定ト相俟チマ

シテ、矢張リ青年學校ノ運用ナドモ出來ル

ノデナイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ゴ

ザイマセヌカ

○子爵富小路陸直君 細田サンハマダ御質

問ガアルノデスケレドモ、大臣ガ御出デニ

ナッテカラト云フコトデ、其ノ間ノ中繼ギニ

速記ヲ中止シテ關聯事項ニ付テチヨット御

尋シタイト思ヒマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 速記ヲ止メ

(速記中止)

○委員長(公爵岩倉具榮君) 速記ヲ始メ

テ……

○瀧川儀作君 此ノ法律ヲ運用ニ依ツテ調

節シテ行クト云フ政府委員ノ御説明ガアリ

マシタガ、運用ト云フモノノ程度範圍ニ付

テ伺ヒタイノデアリマスガ、日本ニ初メテ

労働立法ノ出來マシタノハ御承知ノ工場法

デアリマシテ、工場法ノ制定サレマシタ時

ニハ相當ヤカマシイ問題デアツクノデアリ

マス、是ハマア漸次年ヲ重ネルニ從ヒマシ

テ、今日デハ適當ニ運用サレテ居ルト云フ

コトハ事實デアリマスガ、其ノ當時カラ此

ノ商店法モ問題ニナツテ居リマシタノデス

カラ、餘程遅レテ居リマスカラ、法律萬能

ノ日本トシテハ是位ノ立法ガアツテモ宜イ

ノデヤナイカト思フノデアリマスガ、工場

法實施ノ當時ハ逆モ此ノ政府ト……斯ウ申

上ゲルト語弊ガアリマスガ、政府ト労働團

體ト一緒ニナツテ、丸デ實業家ヤ事業家ト對

立シテ大騒ギラナシ、血ノ雨ヲ降ラシテヤッ

タノデアリマスガ、第一ニヤカマシカツタ

ノハ時間ノ問題デ、時間制度ト云フコトガヤカマシカツタノデアリマス、其ノ當時九時間、十時間ノ争モアツテ、論議ノ結果先づ當分ハ地方々々ニ於テ、地方ノ事情ニ依ツテ適宜時間ト云フモノニ付テノ斟酌ヲスル、斯

ウ云フコトデヤリ掛ケマシタガ、ナカ／＼旨ク行カ

テ実施シテ見マシタガ、ナカ／＼旨ク行カ

ナカマシカツタノデアリマスカラ、生産費モ安ク付ク、御隣リニ

支那ト云フヤウナ國ガアリマシテ、時間無制限ニ生活費モ安クテ働くモノデスカラ、

物ニ依ツテハ生産原價ガ安クナルト云フヤウナ譯ズ、競争ニ堪ヘラレスト云フヤウナ

コトガ起リマス、ソコデ今言フ緩和ノ法ガ

出來テ、懇話會ト云フモノガ全國ニ出來

テ、府縣知事ガ工場懇話會ノ會長ニナル、兵

會ト云フモノヲ各府縣ニ作リマシテ、サウ

シテ當局ト折衝ヲシテ實施ニ當ツタト云フ

コトニナツクノデアリマスガ、是ハ工場法デ

アリマスガ、餘程困難デアリマシタ、西洋

デハ八時間制度ヲ執ツテ居リマシタノデ、之

ヲ日本デハ戰ツタノデアリマスガ、其ノ當時

コトニナツクノデアリマスガ、是ハ工場法デ

アリマスガ、餘程困難デアリマシタ、西洋

デハ八時間制度ヲ執ツテ居リマシタノデ、之

ヲ日本デハ戰ツタノデアリマスガ、其ノ當時

コトニナツクノデアリマスガ、是ハ工場法デ

アリマスガ、餘程困難デアリマシタ、西洋

デハ八時間制度ヲ執ツテ居リマシタノデ、之

ヲ日本デハ戰ツタノデアリマスガ、是ハ工場法デ

アリマスガ、餘程困難デアリマシタ、西洋

テ実施シテ見マシタガ、ナカ／＼旨ク行カ

ナカマシカツタノデアリマスカラ、佛蘭西ヤ獨逸アタリハ長ク働く事居

リマスカラ、生産費モ安ク付ク、御隣リニ

支那ト云フヤウナ國ガアリマシテ、時間無制限ニ生活費モ安クテ働くモノデスカラ、

物ニ依ツテハ生産原價ガ安クナルト云フヤウナ譯ズ、競争ニ堪ヘラレスト云フヤウナ

コトガ起リマス、ソコデ今言フ緩和ノ法ガ

出來テ、懇話會ト云フモノガ全國ニ出來

テ、府縣知事ガ工場懇話會ノ會長ニナル、兵

庫縣ダケハドウ云フモノデアリマシタカ、

武藤山治君ガ懇話會長ニナラレ、其ノ後私

ガ引受ケテ會長ニナリマシテ、官憲ト長イ

間折衝シテ色々ナ問題ヲ解決シタ、其ノ當

時ノ事情ヲ見マスト、ナカ／＼役所デ御

考ニナルヤウナモノデハナイ、今度此ノ商

店法ニナリマスト、多種多様ノ有ユル方

面ニ於テ商人就中散髮屋ガ中心ノヤウニ

ナツテ居リマスカラ、之ヲ法律デ以テ律シテ

行クト云フコトニナルト、逆モエライ摩擦

ガ生ジマシテ困ルダラウト思フノデアリマ

ス、或西洋人ガ日本ヲ視察シタ時ノ報告書

ヲ見マスルト、日本ハ法律ト倉ガ好キデア

ル、少シ金ガ出來テ來ルト倉ヲ建テル、何

カ俱樂部ヲツヅヘテモ規則ガ無ケレバ俱

樂部ガ出來ナイト云フノデ、直グニ規則ヅ

クメデヤル國デ、規則ガナケレバヤツテ行
ケナイ國デアルト云フヤウニ報告シテ居ル、
ソレハ二三サウ云フノヲ見マシタガ、ソレ
ハサウシナクトモ政治ガ出來テ行クノデ、
殊ニ斯ウ云フ風ナモノハ餘リムヅカシイ規
則デガンヂ搦メニシテ行クト云フコトニナル
ト困ルノデスガ、工場法ノ實施ニ付キマシテ
モ法律ガアリマスモノデスカラ、段々ト一
年二年經ツテ來ルト地方アタリデ制定當時ノ
所謂事情ヲ知ラズシテ無暗ニ嚴格ニ工場取
締ヲヤリマシタ爲ニ戰ツタノデスガ、工場ト
云フコトニナリマスト相當ノ人ガ經營シテ
居リマスカラ、折衝スル間ニモマア理解ガ
付キマスケレドモ、商店トナリマスト此ノ
點ガ餘程困難デナイカト思フ、常ニ摩擦ヲ
生ジテ、到ル處ニ摩擦ヲ生ジテ……使フ方
ガ無教育ナ者ガ多イノデアリマスカラ、思
想上ニモ非常ニ影響ヲ及スノデハアルマイ
カト存ズルノデアリマスガ、斯ウ云フ立法
ヲ制定サレタ後ニ運用デ以テドノ程度迄是
ハ緩和スルコトガ出來ルカ、此ノ點ハ餘程
御考ニナラナイトムヅカシイ問題デアリマ
スガ、寧ロコンナ法律ヲ捨ヘテアルカラ、
何年カノ間ニソレニ附イテ來ルヤウニト十
年位期間ヲ開ケテ、漸次ソレニ近寄ラセル

レドモ、急激ニ之ヲ實施スルト云フコトデ
アッタラ大變ナコトニナルト私ハ思フノデ
アリマス、其ノ運用ト云フモノヲドノ位ノ
程度迄和ゲテヤツテ行ケルカト云フヤウナ、
ムヅカシイ問題ニナルノデハナイカト思ヒ
マス、此ノ點ニ付テハ極ク大事ナコトダト
思ヒマスカラ御伺シタイト思ヒマス

云フコトハ誠ニ御説ノヤウダト思ヒマス、
ソレデ此ノ法律ガ出来マス前ニモウ數年間
屢々當業者ニ此ノ案ヲ示シテ居リマシテ、相
當モウ慣レテ居リマス、ソレデ決シテサウ

是ハ御尤デアリマスカラ、是ハ矢張リ已ム
ヲ得ザル場合ノ外ハサウ云フコトノナイヤ
ウニ致シタイト思ヒマス

レドモ、急激ニ之ヲ実施スルト云フコトデ
アツタラ大變ナコトニナルト私ハ思フノデ
アリマス、其ノ運用ト云フモノヲドノ位ノ
程度迄和ゲテヤッテ行ケルカト云フヤウナ、
ムヅカシイ問題ニナルノデハナイカト思ヒ
マス、此ノ點ニ付テハ極ク大事ナコトダト
思ヒマスカラ御伺シタイト思ヒマス

○政府委員(廣瀬久忠君) 此ノ商店法ハ非
常ニ軟カナモノデアリマシテ、ムヅカシクナ
イト私共思ツテ居リマス、大體申シマスト、
閉店時刻ハ夜ノ十時、夜ノ十時ト云ヘバマ
ア大體サウムツカシイモノデハナイト思ヒ
マス、ソレカラ休日ハ一箇月ニ一日ト云フ
ノガ大體ノ建前、尤モ大キナ商店等ハ違ヒ
マスガ、一箇月ニ一日、マアドウモ働イテ
居ル者モ一箇月ニ一日ノ休日ヲ貰フ、一日
朝カラ働イタラ夜ノ十時ニハ店ヲ閉メテ貰
レテモ居ラナイト私共ハ思フ譯デアリマス、
ソレカラ又實際商工會議所其ノ他ノ意見ヲ
徵シマシテモ、此ノ點ニ付テハ大シタ異議
難ナ點ハナイデハナイカト思ヒマス、唯マ
ア併シ今ノ御話ノヤウニ隨分教養的ニモ考
ヘナケレバナラヌデハナイカ、教育的ニモ
色々シテ行カナケレバナラヌデハナイカト

云フコトハ誠ニ御説ノヤウダト思ヒマス、
ソレデ此ノ法律ガ出來マス前ニモウ數年間
屢々當業者ニ此ノ案ヲ示シテ居リマシテ、相
當モウ慣レテ居リマス、ソレデ決シテサウ
御心配ニナルヤウナコトハナイデハナイカ、
勿論此ノ法律案ガ公布サレマシタナラバ、
當局ト致シマシテハ、此ノ法律ノ趣旨ノ徹
底方ニ付テ十分ニ努力ヲ致シマシテ、サウ
シテ本當ニ能ク分ッテ貫ヘルヤウニ致ス積
リデアリマス、サウシテ又運用ト申シマス
ノハ、先程來申上ゲマスノハ非常ニ警察的
リデアリマス、サウシテ又運用ト申シマス
ナコトヲシテハイカスト云フヤウナ御意見
ニ對シテ、出來得ル限リサウ云フコトノナ
イヤウニ協調ヲサセル、協調ヲ自治的ニ守
ラセルト云フヤウナコトニ重キヲ置イテ、
サウシテ法ノ運用ニ誤リナキヲ期スト云フ、
斯ウ云フ意味デアリマシテ、サウ云フヤウ
ナ點ニ付テハ十分注意致シマスガ、ソレ程
ムヅカシイ法律デハナイト私共思ヒマス、
ソレカラ又外國ノモノヲ徒ニコチラニ移シ
思ヒマス、工場法等ノ場合ト違ヒマシテ、
タイト云フヤウナ性質ハ、餘程是ハ少イト私
タ伊デハナイカ、併シナガラ御心配ニナリ
リマスカラ、御懸念ノ點ハマア大體ニ於テ
餘程今迄練ツタノデアリマスカラ、ソレデア
リマス警察官ガ無闇ニ臨檢ナドサレテハ困ル

是ハ御尤デアリマスカラ、是ハ矢張リ已ム
ヲ得ザル場合ノ外ハサウ云フコトノナイヤ
ウニ致シタイト思ヒマス
○瀧川儀作君 私モ其ノ點ニ付テハ共鳴致
シテ居リマスガ、數年前私共モ其ノ建議者
ノ一人デアツタノデアリマスカラ、拵ヘレバ
此ノ位ノ程度ノモノハ拵ヘナケレバナラヌ
カト思ヒマスケレドモ、日本ノ警察官ナド
ノ餘リ非常識ト言ツテハ語弊ガアリマスガ
其ノ心得方ガ工場ノ取締ヤ建築ノ取締ニ付
テ、實ニ困ラサレルコトガアリマス、此ノ
問題ハ到ル處デ起ツテ來ル問題デアリマス
カラ、ドンナコトデモ出來ルノデアリマス
カラ、唯サウ云フ意味カラ言ヘバ此ノ程度
ノ法律ハ要ルト思ヒマスガ、是ノミニ限リ
マセヌガ、總テ斯ウ云フモノハ法律バカリ
デナシニ、教育ノ方針ヤラ内務省ノ手加減
デ取締ツテ行カナケレバナラヌモノノヤウ
ニ思ヒマス、サウ云フヤウナ方針デ斯ウ云
フモノハ律シテ行キタイト云フヤウナ考デ
居リマス爲ニ、特ニ御質問申上げタノデア
リマスガ、私ハ此ノ位ノ所デ質問ヲ打切ツテ
置キマス

シタカラ御質問ヲ申上ゲマスガ、私遲刻ヲ
マスガ、衆議院ノ方ノモチヨット散見シタ
ヤウナ見方デアリマシタケレドモ、青年學
校ヲ義務制度ニハ場合ニ於テハ本法ノ關係
ハ又新ラシイ關係ガ生ジテ來ルノデアラ
ウト思ヒマス、閉店時刻ヲ十時ニシテ、特
別ノ場合ニハ地區ヲ限ッテ十一時ニスル、
御調ニナツタ表デ見ルト、斯ウ云フ法律
デ、成ルベク健康其ノ他ノ點ニ付テ御配
慮ニナルトスレバ、現在ハ大概十一時ニ
ナツテ居ルヤウデアリマスガ、十時位
ニスルト云フコトハ大體適當ダラウト私
ハ考ヘルノ、デアリマスガ、十時ニ店ヲ仕
舞ツテモ、實際寢ルノハ十一時位ニナル、事
ニ依ルト又色々店仕舞ヲヤツテ居ルト、結局
十二時位ニナツテシマフ位ノモノダラウト
思ヒマス、外國ノ若シ法制等ガアレバソレ
モ伺ツテ見タイト思ヒマスガ、恐ラクハ九時
位ニ仕舞ツテ居ルト思ヒマス、急ニハサウ行
鑑ミテ、十時位ニ御決メニナツテ十一時迄
ノ裕リヲ付ケテ置クト云フ位ノコトデ御導
キニナルト云フコトハ結構ダラウト思ヒマ
ス、是ハ單純ナ法律デアリマスカラ、別段
御尋スルヤウナ條項モナイノデアリマスガ、

矢張リ社會事業法ノヤウナ譯デ、十一條ノ
臨檢デアリマストカ、或ハ十四條ノ罰則デ
アリマストカ、是モナカノ五百圓以下ノ
罰金ニナッテ居リマスカラ、小サナ商人ガ時
間ノ違反ノ爲ニ、エライ制裁ヲ蒙ル、或ハ
ドウモ巡査ニ乗込シデ來ラレルト云フヤウ
ナコトガアリ得ルノデアリマスカラ、運用
上デ餘程今御尋ノアッタ點ニ觸レルノデア
リマスガ、緩急ヲ御取リニナッテ、是ハ殆
ド看板ミタヤウナ制裁規定ダラウト思フノ
デアリマスガ、サウデナシニ片ツ端カラヤッ
テ行クト云フコトニナレバ、小商人ノ非常
ナ威迫ニナルダラウト思ヒマス、其ノ點ニ
付テハ無論御配慮ニナルコトダラウト存
ジマス、唯青年學校ガ義務教育ニナリマス
ト云フト、滿十九年迄ノ使用人ハ皆拔ケテ
シマフ譯ニナルノデアリマス、ソレガ大概
殆ド全部夜學デアルノデアリマスカラ、夜
ソレ等ガ一時間乃至二時間位ハ、或ハ年中
ニモナリマセウ、一年中位其ノ方ニ拔ケル
譯ニナルノデアリマスカラ、是ハマア青年
學校ノ義務制度ハ本法ヲ立案セラル、時分
ニハマダ定ツテ居ラナカツタコトト思ヒマス、
併シ一月ノ初旬ニ閣議デモ御決メニナリマ
シタカラ、此ノ法案ヲ御出シニナル際ニハ、
其ノ事モ決ツテ居ル、今日ニ於テハ其ノ方針

ガ決シテ居ル、唯實施ガ來年度カラ、斯ウニナツテ居リマスガ、其ノ邊ニ付テハ御考慮アリマスカラ、二十歳以下位ノ者ハ大概店カラ抜ケテ學校ノ方へ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトモ起シテ來ルノデアリマス、恐ラクハドノ店デモドノ店デモ丁稚小僧ハ滿十九歲迄デアリマスカラ、ナカノ容易ナラヌ所ノ、世界ニモ類例ノナイ義務制ヲ御布キニナツタ、私ハ大體ソレハ贊成デアリマスケレドモ、本案ノ十時ニハスルガ、夜八時頃カラ十時頃迄授業ガアルト云フヨトニナリマスト、商店ノ方デハ二重ノ拘束ヲ受ケル、其ノ義務制ノ爲ニ一時間乃至二時間位掛ルト、十時ニナツテ仕舞フ、夜ノ使用ハ殆ド出來ナイ、斯ウ云フヤウナコトニナリマスマイカ、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ立案ノ時分ニ若シ御考慮ニナツテ居リマスレバ、伺シテ置キタイト思ヒマス

リマス、ソコデ此ノ義務制ヲ實施致シマス
具體的ノ問題ハ、十四年度ノ豫算編成迄ニ
コトハマダ申上ゲ兼ネルノアリマスガ、
從來青年學校ニ於キマシテハ、都市ニ於テ
ハ非常ニ成績ガ惡イノアリマス、其ノ關係
係ハ、只今御話ノヤウナ點カラ、農村ノ如
ク、割合ニ夜モ早ク仕舞フ、サウシテ同ジ
ヤウナ仕事ヲヤッテ居ル爲ニ、一律ニ動カシ
テ行ケルト云フノト達フ關係ガアルノデ、
之ガ實施ニ付キマシテハ、相當色々ナ點ニ
付テ考慮シナケレバナラヌト思テ居リマ
ス、而シテ此ノ商店法ノ問題ニ付キマシテ
モ、今後ソレ等ノ問題ヲ考慮致シマシテ、
或ハ此ノ法案ノ中ニ更ニ追加スル、或ハ別
ニ斯ウ云々タコトハ又工場法其ノ他ニモ關
係ガアリマスシ、要スルニ傭主ト云ヒマス
カ、事業主ノ方モ或種ノ義務ヲ負ハナケレ
バナラスト云フ形ニナリマスカラ、ソレ等
ハ十分關係省トモ相談シテ、今後立案シタ
イト思ツテ居リマス、併シ大體ガ御承知ノ
ヤウニ、年ニ二百十時間位ノ義務ヲ與ヘル
ノデアリマシテ、仕事ノ繁閑、或ハ普通ニ
使ツテ居ル者ニ付テ之ヲ適當ニ致シマス形
ニ於キマシテ、サウ無理ナク實施ヲシテ行

キタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第アリマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ取締ノ點ニ付キマシテモ、是ハ御察シノ通リニ、別段之ヲ依テ嚴格ニ適用スルト云フヨリモ、寧ロ教育的ノ立法デアリマシテ、指導的ニ之ヲ運用シテ行ク考デアリマス。

○田所美治君 今ノ大臣ノ御説明デ能ク分リマシタ、何レ此ノ次ノ議會ニハ此ノ法其ノ他義務制實施ノ爲ニ關聯シテ居ル法律ガ御改正ニナル條項ガ大分アルト思ヒマス、ケレドモ、ソレガアリマシタ所デ、是ハ又全體ノ通則トシテ、保健其ノ他ノ關係ニ於テ、十一時、十二時迄段々ナッテ居ルモノヲ良慣習ヲ付ケヨウト、斯ウ云フ御配慮ノ下ニ出来テ居リマスカラ、其ノ點ハ、此ノ法律ノ内容ニ付テハ、只今ハ斯ウ云フヤウニ御定メニナルヨリ外仕方ガナイト思ヒマスガ、唯サウ云フ教育立法的ノモノデアリマスレバ、從來ノダラノ惯習ヲ改善シヨウト云フコトデアリマスト、第十一條ノ臨檢ノ規定デゴザイマストカ、或ハ罰則ノ規定デゴザイマストカ云フモノハ、是ハ社會事業ノ商人ガ多イノデアリマセウト思ヒマスノデ、五十人以上ノ大キイ所デハ組織モ立ッテ居リマスシ、大酒店デアリマスガ、先程述

ベマシタ通り、無數ノ小商人ニ對シマシテソレヲ多ク適用スルノデアリマスカラ、十一條、十四條等ハマア在ラズモガナト思フノデアリマスガ、殊ニ此ノ臨檢ナドト云フ居ルヤウナ商業デアリハセヌカト云フヤウコトハ、何カ違法ノコトデモ始終ヤッテ居ルヤウナ商業デアリハセヌカト云フヤウナ處ノアル者デアレバ別デアリマスガ、ソレハ又警察ノ方デ別ニ取締ガ嚴ニ付イテ居ルノデスカラ、時間ノ勵行ダケヲ見ルコトハ閉店シテ居ル所ヲ開ケテ居レバ、唯注意スルト云フコトダケデ、臨檢ト云フコトハ、但シ使用人以外ノ居室ニハ入レヌトカ云フヤウナ規定ハ、是ハドウ云フ場合ニ必要ガアルノ不法ナ營業デモヤッテ居ル者ノ取締ノ規定ト同ジヤウナモノデ、之ヲ一般ノ小商店ニ向ッテ御加ヘニナルト云フ必要ハ絶対ニナイノデヤナカラウカト、斯ウ思フノデアリマスガ、何カアルノデセウカ

○政府委員(成田一郎君) 私カラ御答へ致シマス、十一條ノ臨檢ノ問題ニ付キマシテハ只今御尋ニナリマシタ通り、小サナ商店大體ノ場合ニ外カラ見レバ分ル譯デアリス、休日ニ致シマシテモ、毎月一回ダケノコトデアリマスカラ、サウ臨檢ヲ始終定期コトデアリマスガ、其點ハ此ノ法律ガ制定ニナリマシタ場合ニ於キマシテ、運用上十二分ニニアリマス、ソレカラ是ハ小サナコトカラモ存ジマセヌガ、「使用者人以外ノ者ノ居室ハ此ノ限りニ在ラズ」ト云フ但書ニ付テ、何カ非常ニ嚴格ナヤウナ感ジヲ御持チノヤウデゴザイマシタガ、實ハ我々トシテハ之ヲ入レテ居リマセヌデシタガ、當業者ノ方カラ非常ニ希望ガアリマシテ、何處ヘデモ入レルト云フコトデアルト、奥ノ方ニモ入ッテ來ルヤウナ心配ガアッテ困ルカラ、一ツ此ノ點ヲハッキリシテ置イテ貰ヒタイト云フヤウナ希望モゴザイマシタノデ、實ハ挿入シタヤウナ譯デ、我々事務的ニ當初考ヘテ居リマシタ時ハ、此ノ但書ハ入ッテ居ラナカッタノデゴザイマス、ソレカラ十四條、十五條ノ罰則ニ付テノ御話ガゴサイマシタ、斯ウ書イテアリマスト、誠ニ嚴シイノデアリマスガ、是等モ先程大臣カラ申上ゲマシタ通り、運用上ニ付キマシテハ取締ラシ、監督ラシ、或ハ罰則ヲ以テ臨ムト云フヤウナ考方デナク、兎ニ角商店ニ關シテハ最初ノ法律デナリマスカラ、能ク當業者ニ納得サセテ、指導的ナ立場デ此ノ法律ノ運用ヲ期シテ行キ

都市ニ於ケル商店ノ數ガ百萬ト云フヤウナ數ニナッテ居リマスカラ、逆モ一々臨檢スルシ、又私共運用スル立場カラ申シマシト云フコトハ事實上出來ナイコトデアリマス、併シ多數ノ中ニハ矢張リヤリ方ノ餘リウナ考ハ毛頭持ッテ居リマセヌノデアリマス、併シ多數ノ中ニハ矢張リヤリ方ノ餘リス、併シ多數ノ中ニハ矢張リヤリ方ノ餘リ良クナイ者モアラウト思ヒマスシ、更ニ又第九條ニ「危害ノ防止又ハ衛生ニ關シ必要ナル事項ヲ店主ニ命ズルコトヲ得」ト云フ規定ガゴザイマスガ、是モ現在法規命令デ詳シイ規定ヲ作ルト云フ迄考ヘテ居リマセヌケレドモ、或ハ災害ガ起ツタ場合、或ハ非常ニ衛生上ノ問題ガ起ツタ場合、或ハ非合ニ、是ハ又別ニ衛生的立場カラ臨檢ノ出来ル場合モアラウト思ヒマスガ、危害ノ防止其ノ他ノ場合ニ於テ、小サナ商店デアリマセウトモ、矢張リ例外トシテ、特ニ必要ナ場合ニハ臨檢ガ出來ルト云フヤウナコトヲ置キマセヌトドウモ我々トシテ困ルノデヤナイカ、斯ウ云フ意味合デゴザイマシテ、決シテ小サナ商店ヲ片々端カラ臨檢スルト云ツタヤウナ氣持ハ毛頭持ッテ居リマセヌノ

十四條、十五條ニ付キマシテハ、此ノ科刑ノ程度ハ、工場法ナドカラ見マスト、餘程ヨット申シ落シマシテゴザイマスガ、十一條ノ臨檢ノ所デ小サナ商店ノコトダケヲ申シマシタガ、五十人以上ノ大キナ商店ニナリマスト、第八條、第九條ニ依リマシテ、工場法ト同ジヤウニ、年少者及女子ニ付キマシテハ休日モ多クナッテ居リマスシ、或ヘ就業時間ト云フヤウナコトモ特ニ規定ガゴザイマスノデ、斯ウ云フ方面ニハドウシテモ、臨檢ノ必要ガアルノデナイグラウカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第アリマス

イ言葉ガアルカモ知レマセヌガ、臨検ト云
フノハ一種特別ナ意味ヲ持テ居ル、サウ云
フ風ニ私ハ考ヘマスガ、ドウ云フ譯デ、是
ハ臨検ト云フ文字ヲ御使ヒニチャモノデ
アリマセウカ、ソレヲ一ツ伺ッテ見タイト思
ヒマス、十一條、十四條ハ大臣ノ御説明ニ
モ亦今局長カラノ御説明デモ、殆ド例ノ未
成年者ノ喫煙禁止法ミタイニ、罰則ハアル
ケレドモ、是ハ適用シタコトハ殆ド絶無デ
アル、是モソレデアレバ結構ナンデスガ、
ソレデ數百年來ノ商慣習ハ現ニ十一時、十
一時半位ガ一番多イヤウデアリマスガ、中
ニハ十二時位ガアルヤウデアリマスガ、十
時ハ誠ニ少イ、地域ニ依リマジテハ、ソレ
ガ十時ニナリマスカラトテモ、急ニハ行ケ
ル話デハナイ、出來ルナラバ、十一條及十
四五條ノ罰則ハ丁度未成年者ノ喫煙禁止ノ
罰則ミタイニ、絶対ニ、殆ドアレハ絶無ダ
ラウト思ヒマスガ、サウ云フヤウニ心得テ
宜イモノデアリマセウカ、良イトカ惡イト
カ云フノヲ伺フノモオカシイノデスガ、臨
檢ノコトトニツラモウ一度……

シタノデアリマスガ、ドウモウマイ文字ガアリマセヌノデ、前例ヲ追ヒマシテ臨検ト云フノヲ使ツタヤウナ譯デアリマス、此ノ勞働者保護立法ニ付キマシテハ同ジヤウナ字ガズツト使ハレテ居リマス、勿論是ハ相當テハ、餘リ澤山調ベタ譯デハゴザイマセヌガ、昨年法律ニナリマシタ百貨店法ニ同ジヤウナ規定ガアルノデアリマス、百貨店法ニハ臨檢ダケデハゴザイマセス、臨檢シテ尙業務ノ状況又ハ帳簿書類其ノ他ノモノヲ検査セシムルコトヲ得ト云フノデ、行ツテ見ルダゲデナク、色々帳簿其ノ他ノモノヲ検査スルコトガ出来ル 権限迄與ヘテ居リマスガ、此方トシテハ實ハ色々帳簿ヲ見ル迄ノ必要ハナカラウ、行ツテ見レバ宜シイト云フ程度デ、色々實ハ此ノ點ハ研究シタノデアリマスケレドモ、前例モゴザイマスノデ、ソレニ從ヒマシタ云フダケデ、其ノ外ニ特ニ意味ハゴザイマセス、ソレカラ其ノ次ニ一二ノ法律ノヤウニ、處罰ハ絶対ニシナイト云フヤウナ譯ニハ此ノ法律ハ參ラナインダラウト思ヒマス、先程申上ゲマシタ通り、徒ニソレヲ振翳シテ、又ソレニ依ツテ處罰スルト云フコトハ勿論我々トシテ運用ノ方針トシテ致シマセヌケレドモ、特ニ情狀ノ

重キ者ニハ或程度ノ科刑ヲ置クト云フコト
ハ矢張リ豫想シナケレバナラヌト思フノデ
アリマス、ソレカラモウ一ツ御手許ニ差上
アル、十一時、十二時ノモノガアルヂヤナイ
カト云フ御話デ、是ハ御尤ノ御話デアリマ
シテ、御手許ニ差上ゲマシタ調ヘ、其町其
町ニ於テ、特ニ夜忙ガシイ地域ヲ限ッテ調べ
タノデアリマス、從ヒマシテ十二時迄イッテ
ルモノモ相當アルグラウト思ヒマス、サウ
云フ特殊ノ地域ニ付キマシテハ、此ノ法律
案ノ第三條ノ第二項ニ依リマシテ、行政官
廳ハ命令ノ定ムル所ニ依ッテ地域ヲ限ッテ閉
店時刻ヲ午後十一時迄繰延ベルコトガ出來
ル、此ノ條文ニ依リマシテ、ソレガ全部ト
ハ申セナイト思ヒマスガ、其ノ中ノ特ニ必
要ナルモノニ付キマシテハ、地方長官ニ於
テ十一時迄繰延ベルコトガ出來ル、斯ウ云
フ風ニナツテ居ル次第デゴザイマス

ト云フヤウニ思ヘレマシタガ、私ハ商業都市ノ大阪ガ反対シテ居ルト云フコトハ餘程是ハ重キヲ置カナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、殊ニ名古屋モ……大阪、名古屋ト云フモノガ殆ド全國ノ商業都市デアル、私ハ十時デ結構ダト思フケレドモ、商慣習ニ是ハ俄カニソレヲ強制シヨウト云フコトハナカノン困難ダト思ヒマスガ、大阪ノ關係ニ付テハ佐々木委員ガ御質問ニナルコトト伺ッテ居リマスカラ、其ノ點デ伺ヒマスガ、大阪、名古屋ハ反対ナンデゴザイマスカ、一應ソレヲ伺ッテ置キマス

意見ハ色々出で居リマスケレドモ、十二
三バカリ反対ノモノガゴザイマスガ、ソレ
ハ極ク小サイ、ト言フト甚ダ何デゴザイマ
スケレドモ、小サナ商工會議所商工會議所
デハ反対ノモノガ十三商工會議所アリマス、
其ノ他ハ約百餘リノモノガ趣旨ニ贊成デア
リマシテ、無條件ノモノモアリマスシ、或
ハ希望條件ノ附イテ居ルモノ或ハ修正ヲシ
テ貰ヒタイト云フヤウナモノガアリマシテ、
趣旨ニ對シマシテハ大阪、名古屋、其ノ他
六大都市全部贊成シテ居リマス

シタ時ハ第八條ニアリマス大商店ニ於ケル
休日ヲ三回ト發表シタノデアリマスガ、三
回ヲ二回ニシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ修正意
見ガ出テ居リマス、是ハ其ノ修正意見ヲ容
レマシテ、本案デハ月二回ニ直シテ居リマ
ス、ソレカラ臨檢ニ付テハ検査ト改メテ貰
ヒタイト云フ矢張リ修正意見ガ出テ居リマ
ス、ソレカラ罰則ヲモウ少シ緩和スルト云
フコトト、罰金、科料デナク、過料ニシテ貰
ヒタイ、斯ウ云ツタ修正意見ガ出テ居リマ
ス、尙希望意見トシテ、先程申上ゲマシタ
ガ、居室、居宅ハ検査セナイヤウニシテ貰

ゴザイマス、其ノ中に此ノ使用人ノ病氣ト
カ、病氣ノ療養トカ云フヤウナ規定ハ聊
見受ケナイヤウニ思フノデアリマスガ、工
場法ニ於テハ健康保險ガ施行サレマシテ、
労働者ノ病氣其ノ他ノ場合ニ保護ヲシ、利
便ヲ得ラレルヤウニナシテ居リマスガ、商
店ノ使用人ニ對シテモ或ハサウ云フ必要ガ
アルノデハナイカ、今迄ノ慣習的ニ依ル、
矢張リ我ガ國ノ醇風美俗ノ爲ニ病氣其ノ他
ノ場合ニハ店主ガ之ヲ能ク面倒ヲ見テヤル
ト云フコトハ、實際ニ於テ行ハレテ居ル
ノデアリマスケレドモ、斯ウ云フヤウナ法

イマスガ、御諮詢ニナツタノニ、一年ヲ通ジテ午後十時ヲ以テ適當トス、第一回ハ拜見シナカツタノデスガ、具體的ニ案文ノ通りナツテ居リマスカ、ソレニ東京、大阪、名古屋等ハ異議ガナカツタノデスネ、ナカツラ結構ダト思ヒマスガ……

ヒタイ、其ノ他幾多ノ希望條項モ附イテ居
リマス

○田所美治君 閉店時刻ニ付テハ、サウヌ
ルト異議ハナカツタト、是ガ一番要點デゴザ
イマスカラ、サウ承知シテ宜シウゴザイマ
スカ、東京、大阪、名古屋……

○政府委員(小濱八彌君) 午後ノ十時ノ閉
店時刻ニ對シテハ全然反対ハゴザイマセヌ
○細田安兵衛君 私ハ簡單ニ大臣ニ伺ヒタ
イト思フノデアリマスガ、此ノ商店法立津
ニ付テハ非常ニ贊成シテ居ル一人デアリマスト
スケレドモ、之ヲ通覽スル所ニ依リマスト
保健衛生上此ノ商店使用人ノ保護ヲ圖ルト
云フノガ主ナル目的デアルヤウニ思フノデ

律ガ一ツ出で來マスト云フト、法律ニ規定シテナイコトハ、或ハ構ハナクテモ宜イデハナイカト云フヤウナコトモ思ヒ得ラレルノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付テ何カ政府ニ於テハ御考ヲドウ云フ風ニ御持チニナタイト思フノデアリマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 只今ノ御書ハ御尤デアリマシテ、政府トシテモ其ノ古面ハ閑却シテ居ル譯デハナイノデアリマス將來此ノ病氣ノ保護等ニ付テハ社會保險制度ヲ擴充スルト云フヤウナコトニ付テモ、段々考慮シテ行カナケレバナラヌカト考ヘマス、唯事務上カラ來マス病氣ハ工場法等

第四部第一九類　社會事業法案特別委員會議事速記錄第三號　昭和十三年三月十五日

ノ災害トハ少シ違フノデアリマス、ソレカニ於キマシテハ、所謂家族ノ一員トシテボレテ居ルヤウナ者モアリマスルシ、是等ノ生活態様ガ工場法ガ扱ツテ居リマスヤウナ、近代産業組織ノヤウナモノデナイノデアリマス、是等ヲ處置致シマスニ付テ、餘リ法制的ニ先ヘ進ミ過ギマスト、又家庭制度ヲ破壊スルトカ、色々ナ問題モ起リマスシ、ソレ等ヲ十分考ヘマシテ、今後其ノ點ニ付テハ十分施設ヲシテ行キタイト考ヘテ居リマス

○細田安兵衛君 私ノ考ヘマスル所ニ依リマスト、工場法モ最初ハ十人以上ノ勞働者ヲ使フ所、職工ヲ使フ所ハ制裁ヲ受ケテ居ル、最近ニ於テハ五人以上ガ其ノ制裁ヲ受ケルコトニナッテ居リマスヤウデアリマス、商店法ニ付テモ少クモ五人以上位ヲ使フ所ニハ、矢張リ使用人ノ健康保險法ヲ設ケルノ必要ガアリハシナイカト思ノノデアリマス、先頃或機會ニ政府ノ非公式ノ御説明ノ時ニ伺ヒマシタガ、其ノ點ニ付テハ保險院ニ於テ調査シテ居ルト云フ御答ヲ得テ居リマシタガ、誠ニ何トナク物足リナイヤウニ感ジルノデアリマスガ、將來此ノ使用人ノ保護ヲ圖ルト云フ立法デアル以上ハ、其ノ

點ニ付テ 一ツ特別ナル御考慮ヲ願ヒタイ
誠ニ此ノ工場法ノ健康保険ト云フモノハ滑
カニ行ッテ居ルヤウニ私ハ思フノデアリマ
ス、斯ウ云フヤウナ工合ニ、一人二人ノ使
用人ノ所迄ソレヲ應用スルト云フコトモ或
ハ煩瑣ニ流レテ、家族的ノ美風ヲ破壊スル
カモ知レナイノデアリマス、セメテ五人以
上位使フ程度ノ所ニヘ、此ノ方法ヲ應用シ
タラ如何カト思フノデアリマス、將來此ノ
點ニ付テ特別ナ御考慮ヲ拂ツテ戴キタイト
思フノデアリマス、如何ナモノデアリマセ

○國務大臣（侯爵木戸幸一君）先程御答へ

○細田安兵衛君
志ノ者ヘマスル所ニ依リ
マスト、工場法モ最初ハ十人以上ノ勞働者
ヲ使フ所、職工ヲ使フ所ハ制裁ヲ受ケテ居
ル、最近ニ於テハ五人以上ガ其ノ制裁ヲ受
ケルコトニナツテ居リマスヤウデアリマス、
商店法ニ付テモ少クモ五人以上位ヲ使フ所
ニハ、矢張リ使用人ノ健康保險法ヲ設ケル
ノ必要ガアリハシナイカト思ノノデアリマ

ニ關係シタ方デナイト、實情ガ分ラヌノデアリマシテ、私共ハ喙ヲ容レルコトハ多少僭越カト思フノデアリマスガ、私モ此ノ委員ニナリマシタニ付キマシテ、二三實際ノ商店主ノ方ノ側モ亦使用人ノ方モ少シ様子

ヲ聽いて見マスト、先刻出光君ノ仰シャツタ
ヤウナコトニナル、是ハ贊成セザルヲ得ナ
イノデス、私共ノ立場ト致シマシテモ、十
時ト云フコトニ付テハ私ハ結構ナコトダル
ガ、問題ハ詰リ罰則ナンデアリマス、十時
ニスルトカ、或ハ休日ヲ與ヘルト云フコト
ハ、結構ナコトトスウ云フノデアリマスガ、
詰リ罰則ト云フコトガ懸念サレテ居ル問題
デアル、又田所委員ノ御話ノ如ク、臨檢ト云
フ言葉ガ穩カデナイト云フヤウナコトガアッ
タガ、此ノ商店法ニ對シテハ衆議院デモサ
ウデアリマシタガ問題デアル、私ハ十時ト
云フヤウナコトハ是ハ色々御調査モアリマ
スノデ、結構ダト思フノデアリマス、ソレ
デ要スルニ大體論トシテ、厚生省關係ノモ
ノ、其ノ中デモ例ヘバ傳染病ノ豫防デアル
トカ、或ハドウシテモ罰則ヲ以テ臨マナケ
レバ其ノ目的ヲ達シナイモノハ、嚴罰ニ處
スルト云フコトモ宜シイケレドモ、然ラズ
ンバ成ルバク之ヲ指導誘掖スルト云フヤウ
ナ建前ニ法律ヲ御作リニナルノガ宜イヂヤ
ナイカ、ソレデ必ズシモ私ハ此ノ法律ニ反對
スル譯ヂアリマセヌガ、將來ノコトモアリ
マスカラ、大臣ノ御参考ニモ申上ゲ、又御方針

ト云フヤウナコトモ起リ得ルノデアリマス、ソレ
ソレデ先刻モ政府委員ノ方カラ「デパー
ト」ノ如キハモット是ヨリヒトイ規定ガア
ルト申シマスガ、數十人以上ヲ使ッテ居ル
所、若シクハ數百人ヲ使ッテ居ル所ハ、主人
トカ或ハ其處ニ勤メテ居ルト云フヤウナ氣
分ハナイノデアツテ、純然タル労働者ト違ハ
ナイノデアリマスケレドモ、僅カ數人使ッテ
居ルトカ、或八十人以下位ノ者デアリマシ
テハ、暖簾ヲ分ケテヤルトカ云フヤウナコ
トモアリマセウシ、近來ハサウ云フコトモ
少イカモ知リマセヌガ、少クトモ主人ト使
用人トノ間ニ多少ノウルヘシイ美風ガアル、
例ヘバ一箇月ニ一日休ムト云フヤウナ時デ
モ、極ク少數ノ場合ニハ、主人ガ病氣ノ時、
サウ云フヤウナ時ニハ休マウト云ッテモ休
メナイ、大體ノ趣旨ヲ決メテ置クノハ宜イ
ガ、ソレニ嚴罰ヲ以テ臨ムト云フコトハ事
實非常ニ無理ナモノデアルト云フヤウニ私
ハ考ヘマス、ソレデ大體ニ於テ先程モ大臣
ノ現ニ御話ガアリマシタガ、或仕事ヲ徹底
思ヒマス、厚生省ノ仕事デ、物ニ依ッテハ
是非徹底的ニヤラナケレバナラヌモノモア

リマスケレドモ、大體ニ於テ厚生省ト云フ
名ノ示スガ如クニ、是ハ矢張リ厚生的ニ御
ヤリニナルト云フコトガ厚生省ノ御趣旨デ
アルノデヤナイカ、唯前ニモ申上ゲマシタ
ガ、是非是ハ嚴罰ヲ以テ臨マケレバ實行
出来ナイ、公安ニモ害ガアル、斯ウ云フヤ
ウナ問題ハドウシテモ嚴罰ヲ以テ臨マナケ
レバナラヌケレドモ、社會事業法デアルト
カ、或ハ此ノ法律ノ如キハ幾ラカ緩和シテ
モ宜インヂヤナイカト、斯ウ思フノデアリ
マス、ソレデ先刻モ政府委員ノ御讀ミニナ
リマシタ如クニ、或ハ商工會議所ノ意見ノ
如キハ必ズシモ罰則ニハ贊成シテ居ラヌ所
モアル、ソレハ此ノ參考書ヲ拜見シテモ、
東京商工會議所モ閉店時間ヲ定メルコト
ハ差支ナイ、併シ甚ダシキ營業ノ干涉ニハ
瓦ラヌヤウナ法ノ圓滿ナル運行ヲ望ムト云
フヤウナコトモ書イテアルノデアリマス、
ソレカラ尙此ノ商店法制定ノ經過ト云フノ
ヲ拜見致シマシテ、氣ガ附クノデアリマス
ガ、初メニ吳服商ノ組合カラ出タ、是ハ吳
服商ノ組合ノ如キハ是デ宜イデアリマセウ、
ソレカラ魚屋ノ組合、是等ハ無論朝早ク出
マスカラ、夜マサカ十時迄ヤッテ居ル組合
ハナイデアリマセウ、外ニ九十一團體、
是ハ外トナツテ居リマスカラ、ドウ云フ組

合ガアルカ知リマセヌガ、何ダカ商工會議
所ダケニ御聽キニナツタコトハ、商工會議
カ、又商工會議所ナルモノハ大體ニ於テ極
ク小サナ商人ノ利害迄モ本當ニ考ヘテ吳レ
ラレル譯デアリマス、ソレデアリマスカ
ラ、此ノ第一條ニアリマスガ如クニ、此ノ
商店法ヲ實施スル所ハ市及主務大臣ノ指定
スル町村ト云フコトニナツテ居リマスカラ、
是ハ主務大臣ガ指定スレバ宜シノデアル
カラ、町村ノ數ナドハ餘程少クシナイト、實
際ノ事情ニ適合シナイヤウナ所ガ起リハシ
ナイグラウカト云フコトヲ考ヘルノデアリ
マス、ナカムヅカシイコトデアリマス
ガ、地方長官等色々御意見ヲ御聽キニナツ
タト思ヒマス、現ニ地方カラモ閉店時刻ガ
ドウデアルカト云フヤウナコトガ出テ居リ
マスガ、地方長官ガ商店主ニ付テ調ベタカ、
或ハ使用人ノ心理狀態、使用人ハドウ云フ
コトヲ希望シテ居ルカト云フコトヲ本當ニ
調ベタト云フコトガ、何ダカ是ダケノ調査
デハ、正直ニ言フト、納得出來ナイ、何ダカ
所謂勞働立法ト云フヤウナ風ニバカリ御考
ニナルヤウナ嫌ガアリハシナイカ、サウ云

フ法律ノ結果、却テ日本ノ所謂良風美俗ト
云フモノガ或ハ壞レルコトガ起ルノデヤナ
ニ付テハ、私共ハ頗ル不得手デ、商賣ノコ
トモチットモ存ジマセヌカラ、是等ハ主トシ
テ商賣ノ御經驗ノアル御方ノ意見ヲ御尊重
ヲ願ヒタイノデアリマスガ、私ハ大體論ト
シテ、兎ニ角此ノ厚生省カラ出マスモノハ、
私モ十分研究シテ居リマセヌカラ、存ジマ
セヌケレドモ、大體ニ於テ指導獎勵ト云フ
ヤウナ意味ニ重キヲ置イテ戴キタイ、決シ
テ十時ト云フコトニ反對スルノデヤアリマ
セス、又休ミヲ作シテ戴クト云フコトモ結
構デアラウト思ヒマスガ、唯之ヲ強制スル
意味ニ於テノ方法ニ付テ厚生省トシテハ御
考ヲ願ヒタイト云フコトガ、此ノ案ヲ見テ
ノ私ノ感ジデアリマス、幸ニ大臣モ御出デ
ニナリマスカラ、御考ヲ承ルコトガ出來レ
バ、非常ニ結構デアリマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 只今御話ノ
點ハ御尤デアリマシテ、私共モ此ノ法案運
用ニ付キマシテハ大體同様ニ考ヘテ居ルノ
デアリマシテ、嚴格ナル意味ニ於テ監督ヲ
シテ行クノデハナクテ、先程申上ゲマシタ
ヤウナ教育的ノ立法トシテ之ヲ行シテ行ク積

リデアリマス、唯罰則ノコトニ付キマシテ
ハ色々御意見モゴザイマシタガ、實ハ罰則
ヲ外シテ置キマスト、是ハ所謂不完全ナ立
法デアツテ、違反シタ者ニ對シテハ其ノ制裁
ガナイトナルトナカヽ是ハ實行シナイノ
カ、愈々ヒドイモノニ付テハ罰則ガアルト云
フコトニ依ツテ、或種ノ統制ト申シマスカ、
規律ヲ與ヘテ行ク、併シナガラ其ノ罰則ハ
餘程顯著ナモノデアル、惡意、故意ノモノ
デナケレバ、無論是ハ適用シナイノデアリ
マシテ、先程御話ガ出マシタガ、未成年者
ノ喫煙ノ問題ナンカモ、統計デ見マスト、
可ナリ澤山、何ト申シマスカ、取調ハ受ケ
テ居ルノデアツテ、數ハ覺エテ居リマセヌ
ガ、相當ノ、萬ト云フ數ニナツテ居ツタ思
ヒマス、唯罰則ハ殆ド一ツモナイノデ、多
ク訓戒デゴザイマス、ソレデ恐ラク斯ウ云
フ法案ヲヤリマスト、矢張リ訓戒ヲサレル
ト云フコトハチヨイヽアルト思ヒマス、
併シナガラ罰則ガアリマセヌト、其ノ訓戒
ガ一向效果ガナインデアツテ、何遍ヤッテ見
テモ、ズルイ奴ハイツ迄モヤッテ居ルト云フ
コトニナルノデ、矢張リ最後ニハーツノ罰
則ト云フモノモ必要ダト考ヘマシテ、其ノ

居リマス、勿論厚生省ガヤリマス仕事ハ大體ニ於テ指導シテ行ク積リデ居リマシテ、所謂監督行政ト云フコトニ力ヲ用ヒルコトハ、今日ノ所ハマダサウ云ツタ方法モアリマセヌガ、勞働立法等ニ於テハ可ナリ工場法其ノ他ハ監督權ヲ持ツテ居ル所モアリマスガ、斯ウ云フ商店法モ最初ニ於キマシテハ大體御話ノヤウナ意味デ以テ之ヲ運用シテ行キタイト考ヘテ居リマス。

○關屋貞三郎君 大體至極御同感ノ御意見

ヲ拜聽致シマシテ満足致シマス、從ヒマシ

テ此ノ法ガ出來マシタ後デモ、私ハ厚生省

トシテハ矢張リ積極的ニ此ノ商店員ノ衛生

問題ナリ、或ハ修養ノ問題ナリ、是モ何カ

衆議院ノ希望ノ事項ニモアルヤウニ思ヒマ

スガ、サウ云フヤウナコトハ矢張リ進ンデ

乗出シテ戴キタイ、ソレデナケレバ此ノ法

ノ本當ノ目的ヲ達成スルコトガ出來ナイ、

罰則ナルモノハ只今御話ノ如クニ是ハ最後

ノ武器デアリマスカラ、ソレヲ無暗ニ適用

シナイト云フコトデアリマスガ、唯黙ツテ

居ツテハ實ハ其ノ商店主ノ方モ餘リヤルマ

イト思フノデス、結局何カ修養ナリ衛生ナ

リト云フコトニ付テノ施設ヲ獎勵スルトカ、

勸誘スルトカト云フコトハ、本省トシテ地

方ニ對シテモ相當勸誘ニナリマシテ、或ハ

居リマス、勿論厚生省ガヤリマス仕事ハ大體ニ於テ指導シテ行ク積リデ居リマシテ、所謂監督行政ト云フコトニ力ヲ用ヒルコトハ、今日ノ所ハマダサウ云ツタ方法モアリマセヌガ、勞働立法等ニ於テハ可ナリ工場法其ノ他ハ監督權ヲ持ツテ居ル所モアリマスガ、斯ウ云フ商店法モ最初ニ於キマシテハ大體御話ノヤウナ意味デ以テ之ヲ運用シテ行キタイト考ヘテ居リマス。

○出光佐三君 大臣ガオ出デニナリマシタ

カラ、少シ重複致スカモ知レマセヌケレド

モ、只今關屋委員カラ色々御話ガゴザイマ

シテ、重複ニナルト思ヒマズガ、簡單ニ御

尋シタイト思ヒマス、此ノ法律ハ是ハモウ

非常ニ古ク考ヘラレタ法律ダケニ、私ハモ

ウ今ノ時代ニハ少シ逆行シテ來テ居ル法律

デヤナイカト云フ氣ガ、率直ニ申上ゲルト、

スルノデアリマス、是ハ昔ノ權利義務ノ思

想ガ外國カラ入ツテ來タ時ニソレノ弊害ニ

堪ヘラレズニ考ヘラレタノガ今日變リ變ツ

テ此ノ法律ニナツテ來タヤウニ思フノデ、今

日デハモウ日本ハ復古ノ時代デ、思想ガ殊

ニ此ノ事變ニ依ツテ變ツテ來テ居リマスシ、

シナイト云フコトデアリマスガ、唯黙ツテ

居ツテハ實ハ其ノ商店主ノ方モ餘リヤルマ

イト思フノデス、結局何カ修養ナリ衛生ナ

リト云フコトニ付テノ施設ヲ獎勵スルトカ、

勸誘スルトカト云フコトハ、本省トシテ地

方ニ對シテモ相當勸誘ニナリマシテ、或ハ

ス、一應私ノ質問ハ是デ打切リマス

トヲ考ヘマスノデ、序デニ希望ヲ申上ゲマ

ス、一應私ノ質問ハ是デ打切リマス

ニ付テハ指導モシテ行キタイト考ヘテ居リ

ウ云フ場合ニ干渉シ、ドウ云フ場合ニ干渉シナイカト云フコトハ、モウ昔カラノ大間

日私ノ懇ヘムトシテ居ルノモ根本問題ハサ

デナサレテアッテモ、同様デアラウト思ヒマス、然ラバ是ハ輿論ヲ問ウテ、商工會議義理

○出光佐三君　此ノ法律ノ始ヌニハ色々何年カ研究サレマシタノデ、既ニモウ十時ニ、店ヲ閉メルト云フヤウナコトハ數年來實行

題デアリマセウガ、此ノ頃ノ時代デハ殊ニ
警察ハ家庭ノ中ニ入ラナイコトヲ原則トシ
テ、公共的ノ道路トカ一般ノ「ビルディング」

檢問題デアリマスガ、田所委員カラモ御註
サレタヤウデアリマスガ、此ノ時間ノ制限
ト云フコトハ、「ドイツ」デモ……「ヨーロッパ」

ナンカ輿論ヲ問ウタト仰シヤルケレドモ
ガ、矢張リ民間ヲ悪口ヲ言フノヂヤアリマ
セヌガ、其ノ場合ニナレバ、警察ナンゾタ

サレテ居ルト思ヒマス、其ノ位ニ各商店主
ト云フモノハ自覺シテヤツテ居ルヤウニ思
フノデスカラ、其ノ點モ十分御含ミ置キ願
ヒタイト思フノデス、是デ私ノ質問ヲ打切
リマス

トカ云フヤウナ大變大キナ社會ニ入ッテ
居バモノニハ、是ハ警察權ガ入リマスケレ
ドモ、家ノ中ニハ先ヅ入ラナイト云フコト
ガ原則デアル、是ハモウ疑ガナイ、此ノ警察
權ノ範圍ト云フモノハ、此ノ第七條ノ五

デモ警察時間、「ポリツアイ・スツンデー」ト申シマスカ、殊ニ風俗ノ場合ニ於テモ時間ノ制限ヲスル、是ハ各國トモ同様デアルヨナケレバナラヌ、併シナガラソレハ警察がトハ當然ノコトデアリマス、時間ヲ制限シ

云フモノハ大變ニ權力デ以テヤツテ貰フト
物ガ手取早ク行キマスカラ、軍隊ト同ジヤ
ウニ……其ノ官憲デモ、民間デモ、物ニ依
レバマアドウカ警察デ願ヒマス、斯ウ云
コトヲ言フノデス、勝手ナコトハ……、眩

○松井茂君 私モ此ノ問題ハ大變重要ナル

十人以上トカ云フヤウナ場合ハ、是ハ人數

立入ル所ノ性質ノ營業ト、警察ノ立入ルベ

手ト言フト失敬デスガ、ソコラハ餘程御考

問題ト存ジマスカラ、昨日御話ヲ致シマシ
タ此ノ家庭的ノ社會事業ト云フコトニ大
變關係スル重大問題ト思フノデスカラ、一
言質問シテ見タイト思ヒマス、私ノ考デハ、一
矢張リ斯ウ云フモノハ、組合ト云フモノガ、一
家庭的ニ考慮シテ組合ヲ認可シテカラ、官
憲ガヤル、サウシテ組合ノ成ルベク自治ニ
委スヤリ方デ十分行クグラウト思ヒマス、
然ルニ時代ガ進ヌバ寧ロ干涉ト云フ程度
ガ……自治ニ委スヤウニセネバナラヌニ拘
ラズ、ドウモ官僚的ト申シマセウカ、警察的
ト云フコトガ言ヘル、茲ニ於テ此ノ警察ト
テ置ク必要ガアルノデアリマス、警察ハド
警察デナイ所ノ立法ノ根本問題ヲツ考ヘ

ガ多イ團體デアリマスカラ、是ハ一ツノ弊害
得ラレヤウト思フノデアリマスガ、大體ノ
趣旨トシテハ……、ソレカラ理容業ノ方ハ
是ハ昔カラ警察權ハ干渉シテ居リマス、何
故ナラバ衛生上カラ……、衛生ノ見地カラ
デアリマスト、是ハ消毒ノ方デ、大體ガ御
承知ノ通り……、然ルニ此ノ法ヲ見マスル
ト、所謂醇風美俗のモノ、所謂商店ノ方
へ入ルヤウナ類ノ條項ニナッテ居ルヤウニ
思ヒマス、斯ウ云フコトガドウモ餘程時代
錯誤デヤナイカト云フヤウナ感じガスルノ
デス、是ハドウモ此ノ頃官憲ノ矢張リ何デ
モ取締ヲシ、法律デ以テヤル、法治國家ノ
弊害ガ斯ウ云フ所ニアルノデヤナイカ、昨

カラザル營業ノ二通り大體アラウト思フノデアリマスガ、是等ハドウモ矢張リ警察ヲ立入ル方ノ種類デナイダラウト思フ、衛生デアルトカ風俗ト云フヤウナ見地ノ所ダケハ警察ガ立入リマセウガ、然ルニ其ノ官憲ハ大變便宜ナンデス、警察的ニ取締ッテ行クシト……ケレドモガ、衆議院デモ盛ニ出マシタ、又只今田所君カラモ御話ガ出テ、此ノ警察官ノ臨檢ノ問題ノ如キ必ズ巡査ハ今度ハ臨檢スルニ相違ナイ、オ前ノ所ハ違反ヂヤナイカト言ヘバ、憤慨シマス、警察ハ馬鹿ニスルヂヤナイカト云ッテ其處ニ争ガ出マス、是ハ私ハ必ズ出ルモノトサウナツテ來ルト、折角此ノ御親切ナ御氣持衆議院ト同ジヤウニ請合フノデアリマス、

ニナラレルベキモノデヤアルマイカト、斯ウ云フ非常ニ考ガシテ居ル、警察ノ時間ニ巡警察時間ヲ應用スペキモノデアラウカト云フコトヲ疑フノデ、唯自治組合ニ委スベキモノデアル、物ノ性質ガ、臨檢ハ先刻來申ス通り、是ハ斯ウ云フ風ナ矢張リ警察物ノ性質ガ……十四條ノ罰則是ハ申ス迄モナイ、サウスルト、大臣ノ御答デハ、昨日モ今日モデアリマスガ、罰セナイノヲ原則トシテ、教化的ノモノデアルト仰シヤツタ、モハ非常ニ矛盾モ甚ダシイモノデヤアルマアルノデ、法ノ威信ニ大變關係スル、罰セ

ナイヤウナ……、是ハ「アメリカ」ナドデハ

盛ニヤッテ居ル、御承知ノ痰ヲ吐ク、非常ニ

大キナ罰ヲ喰ハス、ソレデハ法ノ威信ガナ

イ、行ハレナイ法ハ反古デアル、初メカラ

反古ヲ出スコトハ斷ジテナイ譯デス、茲ニ

法治國家ノ弊ガ非常ニアルノデアリマスカ

ラ、餘程斯ウ云フ點ニ於テ私共ハ矢張リ昨

日申上ゲタト同ジヤウニ非常ニ心配ヲ致シ

テ居ルノデアリマスガ、ソコ等ノ點ハドウ

御考デセウカ、ドウモ心配ナンデスガ……

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 松井サンノ

御尋ノ點ハ度々申上ゲマシタ所デアリマス

ガ、只今何カ罰則ハ使ハナイケレドモ、唯

置イテ置クト云フヤウナ意味ニ御聽取リニ

ナツタヤウデアリマスガ、私ノ申上ゲテ居リ

マスノハ、サウ云フ意味デナク、只今モ申

上ゲマシタヤウニ、成ルベク教化的ノ方法

デ指導シテ參ル積リデアリマスガ、中ニド

ウシテモサウ云フ方面ガ、何カ最後ニハ處

斷フル所ノ手ガナイト、此ノ法規ト云フ

モノハナカノ行ハレナイ、サウ云フ意味

ニ於キマシテ之ヲ運用シテ行クト云フコト

ヲ申上ゲタノデアリマシテ、單純ニ唯罰則

ヲ高閣ニ束ネテ、不必要ナモノヲ規定シタ

ト云フ意味デハナイノデアリマス、ソレカ

ラ御話ノ獨自的ナ我ガ國ノ國體、家庭制度

其ノ他カラ見マシテ、御話ノヤウナ意味ニ

於テ運用スベキハ是ハ勿論デアリマス、其

ノ點ハ十分注意致シテ運用シテ行キタイト

思ヒマス、ソレカラ只今御話ノ十一條ノ臨

檢ト云フヤウナコトニ付キマシテモ、是等

ノ運用ニ付キマシテハ、主トシテ矢張リ此

ノ設備デアルトカト云フヤウナ八條トノ關

係、サウ云ッタヤウナモノノ或ハ九條ノ關係

ト云フヤウナモノニ付キマシテ行ハヒルノ

ガ主デアリマシテ、唯單ニ店ガ閉メテナイ

ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、成ルベク

サウ云ッタ所謂閉店時間ト云フヤウナコトニ

付テハ、其ノ土地々々ノ組合トカ、商業組

合トカ云フヤウナモノガ大體出來テ居リマ

スノデ、サウ云フヤウナモノノ自治的ノモ

ノニ先ヅ第一ニ委シテヤルト云フコトモ運

用シテ行カウト考ヘテ居ル次第デアリマシ

テ、此ノ點ハ大體ハ衆議院ニ於テモ質問ガ

アリマシタ際ニ同様申述ベマシタガ、大體

ノ方針ト致シマシテ、今松井サンノ仰シヤッ

タヤウナ方向ニ向ッテ之ヲ運用シテ行カウ

ト考ヘテ居リマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 今日ハ此ノ程

度ニ致シマシテ、次回ハ明日ノ午前十時ヨ

リ開キマシテ、三案ニ付テノ質問ヲ明日内

ニ打切りタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイ

厚生省社會局長 山崎 厳君

厚生省勞働局長 成田 一郎君

保險院長官 進藤 誠一君

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ マセヌカ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ是ニ

テ散會致シマス

午後零時七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵岩倉 具榮君

副委員長 子爵實吉 純郎君

委員

伯爵柳原 義光君

關屋貞三郎君

子爵富小路隆直君

松井 茂君

男爵千田 嘉平君

中川 健藏君

男爵加藤 成之君

男爵山根 健男君

田所 美治君

瀧川 儀作君

細田安兵衛君

出光 佐三君

厚生次官 廣瀬 久忠君

國務大臣

文部大臣兼
厚生大臣

政府委員

厚生省衛生局長 林 信夫君